

認知度の向上

当市の知名度を高めるため、参加型・観戦型のイベントを開催

八方ヶ原ヒルクライムレース（参加型）

- ・競技志向のサイクリストがターゲット
- ・県内唯一のヒルクライムレース
- ・参加者は毎年800名、参加料収入のみで運営

ツール・ド・とちぎ、Jプロツアー（観戦型）

- ・プロロードレースを開催し市民の関心を高めるとともに、来訪者に対し本市のPRを図る



プロモーション・受入れ環境整備

自転車情報webサイト

- ・市内の立ち寄りスポット
- ・イベント情報

サイクリングマップ

- ・女性サイクリストがターゲット
- ・コンセプトは「スイーツライド」

じてんしゃの駅

- ・バイクラック、空気入れ、修理工具を完備
- ・市内39か所に設置



民間主体によるイベント開催

さいくりんご

- ・県内一の収穫量を誇るリンゴをサイクリングしながら収穫する

チャリ整え会

- ・元競輪選手による自転車のセッティング会



広域連携による取組み

栃木県北サイクルツーリズム推進協議会

- ・webサイト「なすくる。」を開設
- ・モデルルートを作成しモニターツアー開催

日本遺産の活用

- ・日本遺産を巡るスタンプラリーを実施



実績から見えてきた課題

スポーツ交流人口

- ・2017年度から2019年度で46.6%増加

観光消費額の増加が課題

- ・観光消費額が横ばい
- 着地型・滞在型のコンテンツ造成が急務

今後の取組み（案）

八方ヶ原ヒルクライムの聖地化

- ・県北地域モデルルートと連結し、八方ヶ原へ誘導、必要なサービスと環境を整備

宿泊型サイクリングツアー

- ・市内宿泊施設と連携し、旅行商品を造成